

農林水産物や食品の輸出に チャレンジしてみませんか？

農林水産省では農林水産物・食品の輸出に関する全般的な相談への窓口を設置しています。

輸出したいけど何から始めればいいのか？



- 農水省輸出・国際局輸出支援課（輸出相談窓口） 03-6744-7185
<https://www.maff.go.jp/j/shokusan/hq/soudanmado.html>
- 九州農政局経営・事業支援部輸出促進課 096-300-6381
- 九州農政局宮崎県拠点地方参事官室輸出促進担当 0985-24-2365

農林水産省が
診断・サポート
します。

2018年8月31日に農林水産物・食品の輸出を意欲的に取り組もうとする生産者・事業者等のサポートと連携を図る「GFPコミュニティサイト」を立ち上げました。当該サイトに登録した事業者には、農林水産省が「輸出の可能性」を診断し、サポートを行います。



GFPとは、Global Farmers / Fishermen / Foresters / Food Manufacturers Projectの略称で、農林水産省が推進する日本の農林水産物・食品輸出プロジェクトのことです。

● 詳しくは、GFP事務局HPを!! (<https://www.gfp1.maff.go.jp>)

宮崎県拠点WEBサイトに、輸出に関するページを新設しました。

宮崎県拠点WEBサイト

<https://www.maff.go.jp/kyusyu/miyazaki/index.html>

宮崎県内で輸出に取り組む優良な事例をご紹介します。



宮崎県内関係機関のご案内

- 宮崎県農業流通ブランド課
(農産物関係)
(TEL)0985-26-7126
- 宮崎県国際・経済交流課
(加工食品関係)
(TEL)0985-26-7113
- JETRO宮崎
(貿易実務、商談、マッチング)
(TEL)0985-61-4260
- 日本政策金融公庫宮崎支店
(農林水産物・食品輸出基盤強化資金等の融資)
(TEL)0985-29-6811

ソース調味料（黒にんにく） を世界各国へ

株式会社MOMIKI

株式会社MOMIKIは、主にソース調味料（黒にんにく）を製造し、世界13ヶ国・地域に輸出。

輸出事業を始めたきっかけは、黒にんにくの国内市場が、令和2年頃から飽和状態になったことから、海外にも販売を拡大する必要があると考え、初めて台湾に行き、試食販売。確実に売れると確信し、今後の国内需要減少を見据え、海外展開。

英語版のホームページとSNS（ユーチューブやInstagram）を活用して販売実績に繋げてきた。

今後、海外との取引を継続するため、現地代理店との連携強化並びに生産向上に取り組む。さらに、海外取引先等との繋がりを強めるため、宮崎に来てもらう仕組みづくりにも取り組む。



海外展示会

原料の黒にんにく



※詳しい輸出取組はホームページをご覧ください。

宮崎県拠点地方参事官室

TEL 0985-24-2365

本紙の記載内容等についてのご質問、農政に関すること、事業や制度への質問・ご意見等がございましたらお気軽にお問い合わせ下さい。

(〒880-0801 宮崎市老松2丁目3-17)

